NIE実践報告

1．タイトル：☆自ら社会的な視野を広めていく新聞活用のありかたを求めて（2年目）

2．学校名

長野県富士見町立本郷小学校

3．実践者名（代表者名）

後澤 宏文

4．学年

第3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

総合的な学習　30人

6．単元（本時の学習課題）名

「ぼく・わたしが集めた新聞記事」

7．目標（狙い）

①新聞を読むことを通して社会事象への関心や理解を高める。②記事を集めまとめることを通して主体的に学び考える力を育てる。③記事を見返したり友だちに伝えることを通して自己発見力・自己表現力を培う。

8．評価の視点

新聞記事と自分たちとのつながりを見つけ出し、分かりやすくまとめて友だちに伝えることができたか。その活動を通して、社会的な視野を広められたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数

（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

〈単元1〉新聞時を読もう（3時間）→〈単元2〉自分とつながる記事を見つけよう（3時間）
→〈本単元〉ぼく・わたしが集めた新聞記事（15時間）

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①新聞を読み、自分たちとつながると思う記事を集める。（毎朝10分間）
②集めた記事を見返し、それを使って友だちに何をどう伝えるかを考える。（1時間）
③伝える内容・方法を決定し、集めた記事から取捨選択してスクラップ新聞や本等を製作する。（6時間）
④自分がまとめたスクラップ新聞や本などを発表し、自分とのつながりについて考えや思いを伝える。
気付き・発見・疑問を伝え合い、新聞記事と自分たちとの更なるつながりに気付く。（8時間）
⑤自分とつながる記事を集める活動に新たな課題を持って取り組む。（毎朝10分間）
（留意点）
・単元に入るまでに、学習に関わる記事や大事件の記事等を使って、新聞の内容を見出しやリード等から読み取れるようにする。
・単元の直前に、自分とつながる記事を一つ見つけて友だちに伝える練習場面を設定する。（3時間）
・読む内容やスクラップする記事は、自分とつながる記事という条件のみを設定し、後は主体的な展開になるように全て各自の興味関心に任せる。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

「わたしたちとつながる記事がたくさんあってびっくりした」「新聞はわたしたちにとっていいことや危険なことが書いてあるから、役に立つ」「9月、10月とだんだん月が増えていく毎に毒がいっぱい増えてきてひどいと思う（カップ麺にパラジクロロベンゼンが混入した記事を読んで）」等、記事への関心を深めた。

12．成果と課題

前年度の、好きな記事をスクラップしていく活動でも、4コマ漫画やきれいな写真を中心に子どもたちは楽しんで積極的に取り組んでいたが、本年度、さらに社会の出来事に関心を持ってほしいと、〔記事と自分たちとのつながり〕を意識してスクラップさせたことで、記事の内容に目を向け、社会的事象が取り上げられたことは成果であった。また、友だちの集めた記事や、その記事と自分たちとのつながりについても関心を持ち、社会的事象に目を向けられることも分かった。さらに、家でも新聞等のニュースに関心を高めた姿があり、実践を通して社会事象に目を向け、社会的視野を広めることができたのではないかと考えられる。